

測量CPD・設計CPD対象講習

国土交通省 国土地理院 測量技術者の認定資格

地理情報標準認定技術者

S-GI-Cert

Certification of Professionals in
Standards for Geographic Information

2026年

地理情報標準認定資格講習・試験

地理情報標準 (ISO 19100シリーズ、JIS X 7100シリーズ及びJPGIS) に関する知識・技能を認定します。GISを構築・運用する「技術者」から「エンドユーザ (利用者)」まで、GISに関係する全ての人が必要とする知識・技能に応じて、3区分で能力を認定します。

中級技術者講習・試験

- 2025年から講習の一部がeラーニングになりました
- eラーニングは、試験前の約1か月半、何度でも受講可能!
- 「再受講」の割引率を拡大!
- 実務経験年数 5年以上 (初級合格者は2年以上) から受験可能!

～2023年から受験資格要件が改訂されました～

上級技術者試験

実務経験年数7年以上から
受験可能になりました!

「上級技術者」は、
3D都市モデルの技術者要件
に指定されています

初級技術者講習・試験

中級技術者講習・試験

上級技術者試験

申込 受付期間	2026年4月15日 ～5月20日	申込 受付期間	2026年7月14日 ～8月18日	申込 受付期間	2026年4月8日 ～5月11日
講習期間 (eラーニング)	2026年6月1日 ～7月3日	講習期間 (eラーニング)	2026年9月1日 ～10月20日	認定試験 実施日	2026年5月31日
CBT試験 実施期間	2026年7月4日 ～7月12日	講習日程 対面講習	2026年10月30日・31日	会場	東京
会場	全国のCBTテストセンター	認定試験実施日	2026年10月31日	費用 (10%税込)	33,000円
費用 (10%税込)	講習	会場	東京・大阪	費用 (10%税込)	33,000円
	試験	講習	講習		
	7,700円	55,000円	試験		
	(再受講) 13,200円	費用 (10%税込)	(再受講) 33,000円		
	(学生) 1,100円				
	5,500円				

参考図書 2025年初級技術者講習テキスト【PDF】:一般価格2,000円/会員価格1,600円(10%税込) /「JPGIS入門」改訂版:一般価格2,000円/会員価格1,600円(10%税込)

※セット販売:一般価格3,000円/会員価格2,400円(10%税込)

2025年中級技術者講習テキスト【PDF】:一般価格4,000円/会員価格3,600円(10%税込)

講習 eラーニング方式 Webで受講できる場所で、手持ちのPC又は端末で再生できる音声付き講義資料を使用して、実施します。

試験 CBT方式 CBT方式試験を全国のCBTテストセンターの試験専用スペースで実施します。(受験者が試験期間内の日時・場所を指定)

〈資格登録更新(eラーニング)講習〉2026年秋開始予定

対象者

1回目更新:2021年試験合格による資格登録者

2回目更新:2016年実施試験の合格者のうち、2021年の更新講習受講修了者

実施機関:公益財団法人 日本測量調査技術協会

詳細についてのお問い合わせ先

公益財団法人 日本測量調査技術協会 認定資格係 住所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-40-11 看山ビル(かんざん) 6階
電話:03-3362-6840 FAX:03-3362-6841 Webサイト:sokugikyo.or.jp e-mail:s-gi-cert@sokugikyo.or.jp



初級技術者	中級技術者	上級技術者
<ul style="list-style-type: none"> ○講習の受講と試験で認定。5年毎の更新講習で能力を維持。 ○地理情報標準の基礎を理解している。 ○地理情報標準準拠の製品仕様書の内容を理解できる。 ○地理情報標準準拠のデータ及び品質評価の考え方が理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○実務経験年数に応じて、資格要件の全てを満たす者。講習の受講と試験で認定。5年毎の更新講習で能力を維持。 ○地理情報標準の技術解説ができ、且つ関連規格の策定ができる。 ○需要者の要求に基づく、地理情報標準準拠の製品仕様書及びデータの作成ができる。 ○需要者の要求に基づく、地理情報標準準拠の応用システムの設計・開発ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○実務経験年数に応じて、資格要件の全てを満たす者。中級技術者登録者を、試験で認定。5年毎の更新講習で能力を維持。 ○地理情報標準に準拠して、データの取得・管理・交換・応用に関する課題発見・分析・解決ができる。 ○地理情報標準に準拠して、データ・システムの最適組合せによる高度なサービスの構築ができる。 ○地理情報標準に準拠して、構築したサービスの安定的な運用ができる。

■受験資格

各区分で、下記の実務経験年数と資格要件（区分毎に全ての要件）が必要です。

区分	実務経験年数 (修士、博士含)	資格要件（各区分の全ての要件を満たす者）
初級技術者	不問	●初級技術者講習の受講修了者
中級技術者	2年	●初級技術者認定試験合格者 ●中級技術者講習の受講修了者 ●測量士(補)又は情報処理技術者(IPA 情報処理技術者試験レベル 2 以上)又は技術士(補)又は技術士一次試験合格者のいずれか
	5年	●中級技術者講習の受講修了者 ●測量士(補)又は情報処理技術者(IPA 情報処理技術者試験レベル 2 以上)又は技術士(補)又は技術士一次試験合格者のいずれか
上級技術者	7年	●中級技術者認定試験合格者 ●測量士又は情報処理技術者(IPA 情報処理技術者試験レベル 4)又は技術士のいずれか

■講習・試験の科目と実施形式

各区分の講習・試験の科目と実施形式は以下のとおりです。

区分	講習・試験の科目	実施形式
初級技術者	①地理情報標準の基礎に関する知識 ②作成すべきデータに関する知識 ③品質評価に関する知識 ④メタデータに関する知識 ⑤製品仕様書に関する知識	講習（eラーニング） 4時間程度 試験（CBT方式） 1時間
中級技術者	①一般地物モデルと応用スキーマ ②空間スキーマ ③時間スキーマ ④品質要求 ⑤被覆 ⑥地理識別子 ⑦製品仕様書 ⑧XML・GML	講習（eラーニング） 8時間程度 講習（対面） 8時間程度 試験（集合型） 2時間
上級技術者	①地理情報標準に準拠したデータの取得・管理・交換・応用に関する課題発見・分析・解決についての実務経験に関する論述 ②指定された条件で、地理情報標準に準拠したデータ・システムの最適組合せによる高度なサービスの構築に関する論述 ③指定された条件で、地理情報標準に準拠した構築したサービスの安定的な管理運用に関する論述	試験（集合型） 3時間

■認定資格登録（登録料10%税込 6,600円）

認定資格は地理情報標準認定資格者名簿に登録することによって、正式に付与されます。

■認定資格の登録更新（登録更新料10%税込 11,000円）

資格登録の更新：試験合格・登録後に更新講習（eラーニング）を5年ごとに受講する必要があります。

■詳細についてのお問い合わせ先

公益財団法人日本測量調査技術協会 認定資格係

住所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-40-11 看山ビル（かんざん）6階

電話：03-3362-6840 / FAX：03-3362-6841

Webサイト：sokugikyo.or.jp / e-mail：s-gi-cert@sokugikyo.or.jp

実施機関：公益財団法人日本測量調査技術協会